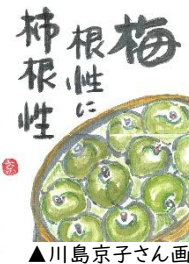


NPO 法人日本平成村通信

No.219 発行:NPO 法人日本平成村 【Instagram】nihonheiseimura 【ホームページ】nihonheiseimura.org
【Mail】npo-heisei@ccn.aitai.ne.jp TEL:0575-49-2855 FAX:0575-49-3735



▲川島京子さん画

第23回武儀のむかし話、最後の伝説ロマンウォーキング大会！



▲出発前の集合写真



▲自分が伝え聞いていた様子を語る谷口さん(中央)

5月10日(土)武儀生涯学習センターを発着点として、伝説ロマンウォークの会主催のウォーキング大会が行われました。約70名の方が参加されました。今回は中之保温井にある「北村少尉石柱碑」とその先、久須にある「人口重心地」を巡りました。

北村少尉石柱碑では参加者全員で黙祷をささげた後、当時北村少尉の戦闘機が墜落した時の様子を、伝え聞いていた谷口さんがそのことを話しました。その他、戦争や平和に対する自分の想いを語り、参加者は熱心に耳を傾けていました。その後、昔話の読み聞かせも行われました。

次に人口重心地に向かい、参加者は記念撮影などを行いました。

今回が最後のウォーキング大会となりましたが、参加者からは「長い間、ありがとうございました」という感謝の言葉や「またウォーキングを楽しみたい」という声がありました。今後のウォーキング大会につきましては、NPOで検討をしていきたいと思ひます。

第4回元号しあわせの架け橋短歌大会2025 作品募集中！

【応募期間】 令和7年6月1日(日)から9月1日(月)まで

【募集テーマ】 一般の部:「自由題」、小中学生の部:「自由題」

【賞】 最優秀賞、優秀賞、優良賞など

【応募料】 一首につき 一般の部:1,000円・高校生以下無料、

小中学生の部:無料

定額小為替または直接NPO法人日本平成村事務所にお支払いください。

【発表】 令和7年11月16日(日)13時

会場:関市武儀生涯学習センター

【応募規定】 所定の応募用紙または応募フォームから応募してください。

※小中学生の部は原則として応募フォームから応募してください。

応募用紙は学習センターや道の駅平成などで配布しています。

詳細はQRコードからNPO法人日本平成村ホームページをご確認ください。



▲公式サイト



▲応募フォーム

自治会武儀支部あれこれ

地区ごとで敬老会を開催されませんか？

コロナ禍に武儀地域全体での敬老会を取りやめてから数年、徐々に地区ごとに小さな単位での敬老会が復活しつつあります。近くに住んでいてもなかなか顔を合わせられない高齢者の方々に、「やっとかめ。」という場を提供できることは大切な気がします。

今年はやってみようか・・・という自治会の方へ

自治会での敬老会を行うには、簡単な計画書と予算案の提出、開催後には写真を添えた報告書と決算書が必要となりますが、参加者（80歳以上）一人当たり3,000円が助成費としていただけます。お近くの飲食店やカフェなどでの飲食などにも充てることができますので、各地区の集会所を使用しなくても大丈夫です。例えば昨年、小宮地区は古民家カフェ「カルム・フチュール」で、西洞地区は「Café Shiranui」で、間吹地区は集会所でと、それぞれ工夫を凝らして開催されました。



無理のない、負担のない形で始められると良いですね。

地区の独自開催は難しいという自治会には、昨年度までと同様に武儀支部で一人当たり1,500円相当のお祝品を用意させていただきます。

ごみの受け入れ 準備を行いました。

5月の日曜日は、どの地区もごみゼロ運動にご協力をいただきありがとうございました。

若栗のストックヤードに、集めたごみを持ち込んでいただきますので、その前に支部役員で草刈りを行いました。あいにくの雨模様でしたが、受け入れ準備が整えられました。



自治会長緊急伝達訓練 を実施しています。

武儀支部では毎年、自然災害が多くなる7月に、支部役員と自治会長の緊急伝達訓練を夜間行っています。

災害時は単位自治会では判断がつかないことや、応援要請、情報共有などが必要になることがあります。もしもの時に備え伝達訓練を行うことで互いに協力できる体制づくりも大切であると考えています。



「多肉植物の寄せ植え教室」を初開催

4月26日(土)、「多肉植物の寄せ植え教室」を開催しました。この講座は小中高生向けにはじめて開催しました。5歳から11歳までの子ども達4名が参加し、小学3年生以下の場合は保護者の方も一緒に参加されました。

少人数での開催だったため、講師の「関寄せ植えサークル」の方から詳しく手ほどきして頂きました。

はじめに植え方の手順を実演して頂いたあと、講師の方にアドバイスをを受けながら子どもたちがピンセットやスプーンを使って多肉植物を植えていきました。

その後、多肉植物の種類や育て方を教えていただきました。

また、母の日が近いため、子どもたちにお母さんへのメッセージカードを書いてもらいました。



5月20日(火)、すべての年代の方を対象とした「多肉植物の寄せ植え教室」を開催しました。

この講座ではNPO 法人日本平成村のスタッフが植え方の説明を行いました。

参加申込9名、うち2名は後から寄せ植えを行いました。

多肉植物は初めて植えるという方が多く、「正月の寄せ植えはなかなか参加できないので、今回参加できてうれしい」、「前から植えてみたかった」「鉢植えが可愛いのでうれしい」という感想をいただきました。

多肉植物の寄せ植え教室は今後も開催したいと考えていますので、今後NPO通信などでお知らせいたします。



▲植え方を学ぶ子どもたちと保護者



▲作った寄せ植えを持って記念撮影



▲作った寄せ植えを持って記念撮影



▲皆さん器用に手早く植えていきました

むぎ図書館だより

今月のおすすめ「お父さんのおはなし」

・「中野のお父さんシリーズ」北村薫

若き体育会系文芸編集者の娘と、定年間近の高校国語教師の父。
今宵も中野の我が家で出版界で起きた様々な「日常の謎」に挑む!

・「銀河鉄道の父」門井慶喜

宮沢賢治は祖父の代から続く富裕な質屋に生まれた。生涯夢を追
い続けた賢治と、父でありすぎた父政次郎との対立と慈愛の月日。

・「オー! ファーザー」伊坂幸太郎

父親が四人いる!? 高校生の由紀夫を守る四銃士は、ギャンブル好
きに女好き、博学卓識、スポーツ万能。個性溢れる父×4に囲まれ、息
子が遭遇するのは、事件、事件、事件一。

・「プリテンド・ファーザー」白岩玄

妻を亡くし4歳の娘を育てる恭平と妻が単身赴任中で1歳半の息子を育てているシッターの章吾。
互いの利害が一致したことから4人暮らしが始まるが、すぐにひずみが生まれて…。



寄贈・返却前に中身のご確認をお願いします

寄贈本や返却された本のページに付箋、はがき、カード
などが挟まっていることがあります。

寄贈・返却前に一度ご確認をお願い致します。

休館日のお知らせ

6月2、9、16、23、30日(月)は
休館いたします。

寄附金をいただきました

「青空会」様から62,814円を寄附して頂きました。
寄附金はNPO法人日本平成村の活動費として地域の
ために活用させていただきます。

ありがとうございました。

バス停の掲示を修理しました

津保川地域デマンドバスのバス
停に設置している掲示の一部が破
損しているものがあったため、修理
しました。破損等を見つけた際はN
PO法人日本平成村にお知らせく
ださい。



ささゆりまつり

日時: 令和7年6月8日(日)

9時~14時

会場: 道の駅平成 ドーム

ささゆりの鉢植え販売、鱗片挿し講座など